



# 緑風の子

梁瀬小学校だより

令和6年10月4日

NO.12

校訓「強く 明るく 健やかに」

学校教育目標「いのち輝く梁瀬っ子の育成」

## どうどうと 笑顔あふれる 運動会!!

9月28日(土)令和6年度秋季大運動会を開催しました。今年は、9月も残暑が厳しく、練習もなかなか思うように進めることができませんでした。運動会当日は、気持ちの良い気候に恵まれ、梁瀬っ子の歓声と笑顔が運動場に響き渡りました。ご来場いただきました皆様には、

会場が狭く、観戦もご不便をおかけしましたが、子どもたちの最後まで

がんばる姿に惜しみない声援をいただきありがとうございました。「一番かっこいいのは一生懸命すること」と話した通り、勝っても負けて

も、転んでも、最後まで一生懸命やりきる姿がたくさんありました。子どもたちの姿はいかがだったでしょうか。練習や予演会以上のがんばりをたくさん見ることができました。綱引きの大勝負。ここまで接戦に



堂々とした入場行進

なるとは。旗を振る先生も、子どもたちも終わった後の疲れとすがすがしさの入り混じる表情が印象的でした。高学年ならではの迫力満点の騎馬戦では、勝負の後にお互いが笑顔で帽子を渡す姿に感動しました。各学年団のダンスも、見ている方も一緒に踊りたくなるくらい楽しそうに表現していました。そして、応援合戦では、どのチームも自分たちの優勝と運動会の成功を願い、工夫した応援でした。高学年は低学年を思いやり、下学年は6年生のためにがんばっていました。各テントでの応援もとても雰囲気がよくすばらしかったです。6年生が夏休みからの準備をする様子、下学年を動かす難しさを見てきたのでより感動しました。結果だけでなく、その過程も6年生にとって最後の運動会、大きな思い出になったことでしょう。一生懸命することの気持ちよさ、満足感を感じてくれたなら嬉しいです。



大きな輪になった「せんす踊り」

そして、運動会のフィナーレ「せんす踊り」では、大勢の方に輪の中に入れていただき、山東町に受け継がれてきている伝統をみんなで楽しむことができました。練習から快くご協力いただいた民謡保存会の方々には心から感謝申し上げます。私にとっても思い出の多い「せんす踊り」です。懐かしい頃に戻った気がして胸が熱くなりました。

コロナ禍で多くの行事等が見直され、形も変わってきました。状況に合わせて創意工夫して行うことは大事です。でも、「行事で子どもが育つ」ことも事実です。そして、行事を通じてどんな力をつけたい

かを我々が目的を持ち、自主的な深い学びを創り上げていくためには、学校、保護者、地域の「絆」が必要です。運動会での子どもたちの成長はその表れだと思いました。

今後とも、「学校大好き、笑顔大すき、友だち大好き」な梁瀬っ子の育成にご協力よろしくお願ひします。梁瀬っ子の光り輝く姿をこれからもいろんな場面で見つけていきます。ありがとうございました。



## 運動会みんなの笑顔がはじけました



黄：イエロー フルパワー



青：喜色同心



緑：七転八起



5・6年：ザ・騎馬戦



桃：同心協力



3・4年：ダイナミック琉球



1・2年：ローリングビッグボール

### ○5年生稲刈り体験

10月1日に5年生が稲刈り体験をしました。5月に田植えをしてから、ぐんぐん成長した稲は黄金色に色づき、重たそうに稲穂を垂らしていました。

当日は、三保地区の方々にお世話になり、手刈りの仕方や稲木に干すために刈り取った稲の束ね方を教えていただきました。米作りをしている家庭はありますが、手刈りや稲木干しは初めての体験だったと思います。鎌を持つのも心配でしたが、うまく使い丁寧に刈り取っていました。暑い日でしたが、おいしいお米づくりのためにいい汗を流した5年生でした。三保地区の皆様、ありがとうございました。



### ○避難訓練

10月2日に避難訓練をしました。今回は火災による避難です。南但消防本部から指導に来ていただき、消火器の使い方やスモークを焚いて煙が発生した時の避難をしました。消火器の使い方では、「ピノキオ」の順番に操作をすることもよく覚えていました。事後指導では、学級ごとに全員消火器の実技練習をしました。日頃から火災を起こさない予防も大事にしたいです。

